

地域医療構想における2025年に向けた対応方針

医療機関番号

12

医療機関名：

軽井沢町国民健康保険軽井沢病院

1. 自院の現状

(1) 許可病床数（令和4年（2022年）7月1日時点）

①病床の種別毎の病床数

合計	一般病床	療養病床	精神病床	結核病床	感染症病床
103	79	24	0	0	0

②病床機能毎の病床数

合計	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟中
103	0	58	21	24	0

(2) 医師・看護職員の職員数（令和4年（2022年）7月1日時点）

職種	医師		看護師		准看護師		看護補助者	
形態	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤
人数	11	5.1	61	2.8	1	0.5	17	1

(3) 診療科目（令和4年（2022年）7月1日時点）

内科,外科,肛門科,脳神経外科,整形外科,形成外科,小児科,小児外科,産婦人科,眼科,耳鼻いんこう科,皮膚科,泌尿器科,リハビリテーション科,麻酔科

(4) 自院の特徴と課題

①特徴

当院は、地域住民の二次救急を含む疾病の治療、健康の保持増進、疾病予防のほか、別荘滞在者や多くの観光客の救急医療の役割を担っている。

夏季のトップシーズンには常住人口をはるかに超える人口の季節的な変動にも適切に対応できる医療提供体制を整えている。

新型コロナウイルス感染症対策に伴う発熱外来についても近隣病院と比べ規模が小さいながらも職員が一丸となって大規模病院と同等以上の患者を受け入れてきた。

②課題

・将来の人口動態を分析し、地域のニーズに対応した機能別病床数の編成を検討する必要があると考えているが、慢性期病床は、地域包括ケア病床に転換して地域包括ケアシステムの充実を図りたいと考えている。

・医師の時間外労働規制が開始される令和6年度に向け、労働基準監督署の宿日直許可の取得と適切な労務管理、タスクシフトを推進する。看護師のほか、薬剤師、臨床検査技師等の医療技術者の確保と育成をおこない、質の高い医療提供体制の構築に努め、医師の負担軽減のためのタスクシフトの担い手を確保する必要がある。

・佐久地域での輪番体制の検討においては、当町の特徴である季節的な人口変動を踏まえた体制作りを考える必要がある。

・機能別病床数について、地域の医療ニーズや近隣の医療機関との連携状況を分析したうえで大幅な変更を検討している。

2. 今後の方針

(1) 自院の今後の方針

2025年・2030年を見据え、貴医療機関が圏域の中で担う役割について以下から該当するものを選択いただくとともに、具体的な今後の方針について記載してください。（該当する役割すべてに「○」、そのうち主たる役割を1つ選択のうえ「◎」を記載願います。）

今後の圏域における役割	回答欄
① 重症の救急患者への対応や手術など、高度・専門医療を中心とした急性期医療を担う医療機関	
② 救急患者の初期対応や比較的症状が軽い患者に対する急性期医療を担う医療機関	○
③ 在宅や介護施設等で急性増悪した患者（サブアキュート）や、急性期経過後に引き続き入院医療を要する患者	○
④ 回復期リハビリテーション医療を提供する医療機関	
⑤ 長期にわたり療養が必要な患者（重度の障がい者（児）を含む）に対する入院医療を担う医療機関	○
⑥ 特定の診療に特化した役割を担う医療機関（例：産婦人科、精神科等）	
⑦ かかりつけ医としての役割や在宅医療における中心的な役割を担う医療機関	◎

【具体的な今後の方針】

外来は定期受診から二次救急までの診療体制を維持しつつ、急性期の入院、高度急性期病院からの転院など後方病院としての役割、慢性期患者への長期の対応、在宅医療介護の支援等、地域における地域包括ケアシステムの中核病院としての機能を整えていく。

(2) 2025年における非稼働病棟への対応

①非稼働病棟の有無（2022.7.1時点）

非稼働病棟の有無
無

②非稼働となっている理由

※ 上記設問の(2),①にて、非稼働病棟が「有」となっている場合に回答

③非稼働病棟における2025年の方針

※ 上記設問の(2),①にて、非稼働病棟が「有」となっている場合に回答

方針	
再稼働	←再稼働する場合、再稼働後の病床機能を選択（一部のみ再稼働する場合もこちらを選択）
廃止	←廃止する場合、こちらを選択（非稼働病棟を全床廃止する場合のみ選択）
検討中	←非稼働病棟の方針が未定の場合のみ選択

④ {再稼働} を選択した場合：再稼働後の当該病棟における役割等を記載（担う役割、医療従事者の確保見込み等）

{検討中} を選択した場合：方針が決まらない要因、いつまでに方針が決まる見込みかを記載

※ 上記設問の(2),③にて、「再稼働」・「検討中」を選択した場合に回答

(3) 2025年・2030年における許可病床数の予定

病床機能	2022.7.1時点 (A)	2025年 (B)	現在との差 (B－A)	変更時期 1 (※)	2030年 (C)	現在との差 (C－A)	2025年との差 (C－B)	変更時期 2 (※)
高度急性期	0	0	0		0	0	0	
急性期	58	58	0	2025年4月	58	0	0	
回復期	21	0	-21	2025年4月	0	-21	0	
慢性期	24	45	21	2025年4月	45	21	0	
休棟	0	0	0		0	0	0	
廃止			0			0	0	
介護施設等への転換		0	0		0	0	0	
合計	103	103	0		103	0	0	

※ 左欄で「0」以外の数値が入っている欄に変更予定時期を記入してください。（記入例：2027年7月）